



むっごろ



流りガニ
竹崎港 ここで水揚げされる大きなガザミは、
「竹崎ガニ」として知られ、有名です。

21

1990.7



辻副会長の音頭で乾杯

本年より新たに就任された辻英副会長の初々しい乾杯の音頭で、いよいよ会は佳境に入ります。アトラクションの司会

は、FBSテレビのNO Wでおなじみ、美人リポ



名誉会長・会長・副会長による鏡わり

総会のあとの懇親会は、恒例の鏡わりで開幕。永倉名誉会長、金子会長、大串副会長、筒井副会長、辻副会長による息の合った一振りは、盛大に美酒のしぶきを吹き上げまし

た。例の鏡わりで開幕。永倉名誉会長、金子会長、大串副会長、筒井副会長、辻副会長による息の合った一振りは、盛大に美酒のしぶきを吹き上げまし



カラオケ大会も盛り上ります

し込みが殺到。中にはボケットから持参のテープを取り出して迫るオジサンも。シャイな日本人の、そのまた典型の佐賀ンモン、それでも「三夜待ち」の血は騒ぐのでした。

メインテーブルになつかしい顔がどつさり並べられております。カマボコの峰屋さんからのご好意です。なんとむつごろうが三〇〇匹。佐賀



出身地別の席で旧交を温めます

に帰ればいつでも食べられると思いつつ、しかしこの夜が何十年振りのむつごろうとの再会、こんな人は私だけではなかつたはずだ。

（取材 井上浩輔理事）

福岡市 平成二年度定期総会 佐賀県人会 平成二年六月八日大手門会館 福岡市と佐賀県のかげはしに

福岡市佐賀県人会「平成二年度定期総会」は、永倉三郎名誉会長、金子宜嗣会長をはじめ、前年に引き続き二百名を越える来賓、会員が参集して盛大に幕を開けました。

まずは永倉名誉会長の、いつに変わらぬ、若々しい信念溢れるお言葉を受けて、次に金子会長のご挨拶。『高速道路網の充実にも見られるように、近年福岡市と佐賀県はますます密接な関係になりつつある。福岡市に在在する我々佐賀県人は、福岡も佐賀もともに愛する者ばかり。今後いよいよ福岡市と佐賀県との交流を密にし、お互いの隆盛をもたらすために、我々福岡市佐賀県人会こそが「かけはし」となればならない。』と、熱く語られました。



永倉名誉会長のあいさつ

まず保利耕輔文部大臣の奥様が登壇されました。自然体のウィットにくるまれながらも時折り顔を出す少女のような艶やかさは、とすれば固苦しくなりがちな総会場に、涼風を感じさせてくれました。本場に有難うございました。大臣のますますのご活躍をお祈りいたします。佐賀市から越え頂きました井本佐賀副知事、中尾佐賀新聞社長はとも、佐賀の産業の順調な発展に加えて、吉野



金子会長のあいさつ

ケ里の国史蹟指定、九州横断道の開通、バルーンの世界大会、そして佐賀空港の平成六年フライト目標と、夢多きふるさとの将来を語られ、福岡市佐賀県人会の支援を心から要請されました。

また福岡市の真鍋収入役は、福岡市の発展に寄与する佐賀県人の功績を賛え、山崎拓衆議院議員は、毎年のこの会で改めて佐賀県人としての思いを新たにすると感慨を披露されました。

博昭市議、川上義三市議、岡部茂夫太宰府市議の皆様にご出席頂きました。

つづく総会の議事は、平成元年度業務報告、決算報告、監査報告、平成二年度予算審議案のいずれもが高田副会長の進行のもと満場一致で可決されました。

その後、多方面からいただいた祝電を披露、大串副会長の閉会のことばで無事総会を終了いたしました。

なお、以上ご祝辞を頂きましたご来賓に加えて、愛野興一郎衆議院議員（代）、山下徳夫衆議院議員（代）、坂井隆憲衆議院議員（代）、大塚清次郎参議院議員（代）、陣内孝雄参議院議員（代）、武藤英治県議員、南原勇一郎市議、宮副

「江藤はすぐ予備軍をひきい神崎まで進出した。神崎は佐賀旧城下から本街道を十キロという地点にあり神崎川が流れている。樟の森が多くその森に古社が鎮っている。そこへ入った。……中略……」

一方、北方の三瀬峠では激戦がつづいている。……」

これは司馬遼太郎の小説「歳月」から引用した一節で、佐賀の乱の江藤新平を素材に



温泉で有名な武雄で、当時武雄病院を開業していた増田喜一の十一番目の子として生れ、姉七人、兄三人より、可愛がられ又、鍛えられ乍ら、山や川で遊び育ちました。武雄の象徴の様な存在の三船山には小学生の頃より何回も登り、今でも里帰りの度に懐かしく眺めては心の安らぎを感じさせられております。九大医専の時より故郷を離れ、医

福岡市役所 市民局長 南里兼儀 さん (佐賀市出身)



アジアの拠点都市
福岡をめざして

日本が国際社会へ窓を開いた維新の頃の権力世界を描いた小説の一部分です。読む度に福岡と隣接した故郷佐賀に想いを寄せています。

私は大学卒業後福岡市に奉

職し、現在は市民局で仕事をしています。最近特に地方の国際化が叫ばれ、市民中心の草の根外交という位置付けで私の局で国際化の仕事も取り組んでいます。

増田耳鼻咽喉科 院長 増田 守 さん (武雄市出身)



心とはさ
ふらざを感じます

師になってからは、大牟田の三井病院に十年近く勤務し、現在は福岡市内の比恵で耳鼻科を開業しています。仕事は働けば働く程、患者さんには喜ばれ、やり甲斐のあるものですが、年令の事も考え、六十才を半ば過ぎましたので、これからは今までお世話になった世の中にお返しに御礼をするつもりでのんびり過したいと思っています。

趣味として仕事の合間に、囲碁、ゴルフ、マージャン、等を楽しんでおります。囲碁は兄弟四人共たしなみますので時々集っては碁会を開いておりますが、碁のお陰で友人より「お前達兄弟は仲が良くて羨ましい。」との褒言葉を頂いた事もあります。

佐賀県人会には原さんの紹介で入会させて頂きました新米ですが、今後共宜しくお願い致します。

世の中がそうなら、
クルマはこうです。
突然、エスティマ。



セルシオ・クラウン・ソアラ・カリナの
福岡トヨタ自動車

本社/〒810 福岡市中央区渡辺通り1丁目12-9 ☎092-761-3331



私の履歴書

予防法学の普及をめざして

弁護士 岩崎 光太郎 氏



私は、十一月十五日の生まれでこの日は七五三の日でもありますが誕生日を忘れることは滅多にありませんが、五〇才を少し越えましたが、誕生日もそれほど嬉しいとは思いません。佐賀出身の私が東北で生まれたのは、父が裁判官をしていて転任を重ねていたからです。以後仙台、京都と移り住みましたが、昭和十七年に父が陸軍司政官でインドネシアに行きましたので、残された私は父の郷里の伊万里に疎開し、それから昭和二十七年までの一〇年間を伊万里で暮らしました。この間戦後の農地開放により、祖父が数十町歩の田を不在地主で失ったり、家の近くの田だけでも取り留めるためににわか百姓を始めて、私の母などは苦労しましたが、激動

の時期と多感な少年時代を出身地で過ごしたことは、とりわけ深い思い出となって残っています。高等学校当時も幸い佐賀市にいました佐賀高等学校に通いましたが当時の校長は後に佐賀市長になられた宮田虎雄先生でした。弁護士になったのが昭和四一年で、弁護士登録をして日本弁護士連合会会長にまでなられた阿

を引くことが多くなっています。弁護士の仕事をしていて私が特に感じますのは予防法学の必要性です。紛争が起るのを事前に防ぐための手立てを色々考えるのが予防法学ですが、我が国では、大切なことでも書類を作らずに口約束だけで済ませてしまったり、契約書をよく検討もしないまま印をついたり、遺言状を作

部甚吉弁護士の事務所に入っていたので三年間厳しく弁護士としての基本を仕込まれました。昭和四四年に前にも住んだことがある福岡に帰って弁護士を開業して現在に至っています。五四年頃から弁護士会の方の仕事にも関与するようになりました。弁護士会は、弁護士になろうとする者は必ず加入しなければならぬ強制加入団体でありますので、色々な考えの持主が集まっており、そのうえ口と頭にながりの自信のある者が多く、会の世話にはかなりの苦勞が伴います。最近では、弁護士会の活動もマスコミなどの注目を引くことが多くなっています。予防法学の仕事をしています。予防法学の必要性です。紛争が起るのを事前に防ぐための手立てを色々考えるのが予防法学ですが、我が国では、大切なことでも書類を作らずに口約束だけで済ませてしまったり、契約書をよく検討もしないまま印をついたり、遺言状を作



少年時代を過ごされた頃の伊万里駅通りより
伊万里富士(腰岳)を望む

予防法学が徹底しています。我が国でも弁護士の仕事の重点は確実に予防法学に向わなければなりません。私も今後共、先達の杖ともいえる予防法学の普及につとめたいと思っています。

略歴 昭和一三年岩手県盛岡市で出生。伊万里小学校、小倉市立菊陵中学校、佐賀高等学校、中央大学法学部卒。昭和四一年弁護士登録、福岡県弁護士会事務局長、県弁護士

新世代マルチサールン
ESTIMA

世の中がそうなら、
クルマはこうです。
突然、エスティマ。

セルシオ・クラウン・ソアラ・カリナの
福岡トヨタ自動車

本社/〒810 福岡市中央区渡辺通り1丁目12-9 ☎092-761-3331

郷土の歳時記

八月

- 一日 祐徳神社夏祭(鹿島市)
 第一土・日曜日 納涼さがまつり(佐賀市)
 七日 七夕祭(県内各地)
 七・八日 鹿島おどり(鹿島市)
 八日 北山湖祭(富士町、三瀬村)
 十日 納涼花火大会(伊万里市)
 十一日 嬉野温泉夏まつり(轟の滝公園)
 十三日 十六日 盆・盆市・盆踊り(県内各地)
 十四日 虎まわし(伊万里市大川町)
 十五日 モッコ踊り(伊万里市黒川町)
 精霊流し(佐賀市今宿他)
 海中綱引き(鎮西町波戸港)
 十七日 梧竹まつり(小城町)
 十八日 大木浮立(西有田町大木)
 九月
 一日 二百十日祈願(鹿島市内)
 田ほめ(鳥栖市)
 かけ参り(有明町)
 第一日曜日 イカダレース大会(塩田川)
 十日 金比羅不知火祭(佐賀市金立町)
 十二日 江見沖神事(三根町)
 十二日に近い日曜日 小松神社秋祭
 十五日 放生会(北茂安町千栗八幡宮)
 第二土・日曜日 太良嶽神社秋祭(太良町)
 第二日曜日 母ヶ浦の面浮立(鹿島市)
 十九日 天山祈念碑祭
 二十五・二十六日 広瀬浮立(厳木町天山神社)
 二十三日 御神幸祭(基山町荒穂神社)
 二十四日 旗おろし神事・奉納相模大会
 最終土・日曜日 納所住吉神社御神幸祭(肥前町)

下旬 白石焼陶器祭(北茂安町)

- 二・三日 ザル市(諸富町)
 八・九日 入野神社御神幸祭(肥前町)
 十日 府招浮立(伊万里市南波多町)
 十日 十二日 日峰さん(佐賀市松原神社)
 十四日 市川の天舞舞浮立(富士町諏訪神社秋祭)
 十四・十六日 五の宮神社秋祭り(鹿島市)
 中旬 三重獅子舞、太田浮立(諸富町)
 十六日 有田供日(有田町) 香椎神社秋祭(久保田)
 十八日 多々聖廟祭(多々市)
 村田浮立(鳥栖市村田町村田八幡宮)
 米田浮立(上峰町老松神社)
 四阿屋神社の御田舞(鳥栖市蔵上町老松宮)
 十八・十九日 田楽と秋祭(佐賀市白鬚神社)
 二十日に近い日曜日 獅子舞、タツタ浮立、さいのけ浮立
 十九・二十日 相知くんち(相知町) (三根町内)
 二十二・二十三 武雄供日(武雄市武雄神社)
 二十二・二十四 伊万里トントン祭(伊万里市)
 二十六日 高串くんち(肥前町)
 十一月
 一日 葦筒神社秋まつり(吉岡、納戸料)
 一・三日 お茶と温泉まつり(嬉野町)
 三日 くんち(佐賀市堀江神社・塩田町八幡宮・志田神社・味島神社)
 二・三日 琴路神社秋祭(鹿島市)
 四日 西有田祭(西有田町)
 二・四日 唐津くんち(唐津市)
 一・五日 藩政まつり(伊万里市)
 十五日 お日待ち(鹿島市・藤津郡・杵島郡有明町)
 十五日以後の近い日曜日 石場奉納相模(有田町)
 二十二日 にげもち(西有田町曲川下本村)
 二十三・二十五 茶碗供養(有田町)
 十一月下旬、90佐賀インターナショナルバルーンフェスタ

福岡昭和タクシー株式会社

本社 〒810 福岡市中央区渡辺通2丁目4番1号 TEL 092-761-2171(代)

福岡営業所 〒810 福岡市中央区渡辺通2丁目4番1号
TEL 092-761-2531(代)今宿営業所 〒819-01 福岡市西区今宿池田1121番地の1
TEL 092-806-0179(代)前原営業所 〒819-11 糸島郡前原町前原296番地の1
TEL 09202-2-2234(代)

営業内容

- 一般乗用旅客自動車運送事業
- 一般タクシー(定着制ハイヤー)
- 貸切(冠婚葬祭等)
- 年間貸切契約車(自家用車代行)
- 観光旅行車(ハネムーン等)九州全域
- 自動車「運行」管理請負業務

ふるさとと首長



太良町 杉崎 順之輔 町長

足腰の強いまちづくりを目指して

太良町は、新幹線、長崎自動車道の開通により高速交通ネットワークの裏通りとなり、地域振興に重大な影響を及ぼしている。

本町の基幹産業は、恵まれた自然を活かした農林水産業である。農業をとりまく情勢は消費者の価値感の多様化による需給の不均衡、農畜産物の自由化等によって厳しい状況にある。この打開策として一方では、高速交通ネットワークの代替の一端として長崎県側の広域農道(自諫早市至小長井町)に佐賀県側の広域農道(太良、鹿島、塩田町を通り嬉野インターに結ぶ)を接続させて地域振興を図る。他方では、農業者、農産物、行政等が一体となって各々適切な役割分担のもとに

〇特産銘柄の確立
 〇高品質生産の確立
 〇農業生産基盤の整備等を総合的に推進して需要の動向に適切に対応し、農家の自主性と創意工夫を助長しながら適地、適人、適作を基本として消費者のニーズに即応した農畜産物を安定的に供給する力を有するよう努力したい。

更には干潟日本一の有明海と佐賀県一を誇る多良岳連峰を保有している本町の特性を活かした第三次産業への一部転換を図り農畜産物の目減分を観光、レジャーで補う等思い切った地域活性化施策が必要である。今後は、戦略的プロジェクトを発掘して新しいまちづくりを目指したい。

戦略的プロジェクトを発掘して
新しいまちづくりを目指す太良町庁舎

ふるさと紹介

太良町

肥前風土記に『海山の食物豊かなれば、豊足のむら』と記された太良町は、佐賀県の最南端に位置し、霊峰多良岳の奥ふところに抱かれた、豊かな自然と人情味あふれる町です。

〇人口 一二、七九五人
 〇世帯数 三、二〇六世帯(平成二・四・一現在)
 町の基幹産業は農林水産業で、就業構造をみると五二・二%を第一次産業で占めている。

農業では、温暖多雨な気候

と肥沃な台地を利した柑橘栽培が盛んで、特に、大浦早生の名柄で代表される「太良みかん」は、中央市場でも好評を得ている。

このほか、ブロイラー・養豚・肥育牛等の畜産や、イチゴ等の施設園芸も盛んで、生産高でも着実な伸びを占めている。

水産面では、各種の網(籠)漁、潜水器によるタイラギ漁など以前からの漁法に加え近年は、海苔をはじめとする浅海養殖業が盛んで、アゲマキ・アサリ・モ貝等の養殖業主体の漁業へと変わりつつある。

特に、町観光の目玉「竹崎カニ」の需要は高まり、水産資源の増大を目的に栽培漁業センターの建設などつくり育てる漁業への転換を図っている。

太良町の見どころ

- ☆ 多良岳県立自然公園
- ☆ ゴロチャン牧場
- ☆ 夜燈鼻燈台跡
- ☆ 竹崎観世音寺(修正会鬼祭、毎年一月五日・六日)
- ☆ 健康の森公園
- ☆ 有明海唯一の海水浴場(平成五年完成予定)

◆長崎自動車道開通

長崎自動車道(鳥栖―長崎、百八*)で、最後まで残っていた武雄北方―大村間(三九・一*)が完成。一月二十六日に開通した。

途中の嬉野、東彼杵にインターが備けられ、武雄南ジャンクションは昨年末に開通した西九州自動車道の武雄―佐世保道路(二二・一*)に直結。九州北部―西部の時間短縮が図られ、西九州の産業、経済、文化の振興に威力を発揮するものと期待される。



◆佐賀新聞スポーツ賞

平成元年度(オ七回)佐賀新聞スポーツ賞の贈呈式が二月九日、佐賀市のホテルニューオータニ佐賀であった。大賞は前年の世界柔道選手権大会(ベオグラード)で悲願の初優勝に輝いた古賀稔彦選手(22)―三養基郡北茂安町出身が受賞。

部門別受賞者は次の通り。

▽特別賞Ⅱ佐賀女子高▽指導者部門Ⅱ神埼中剣道部監督、江島良介氏▽記録部門Ⅱ久光製薬バレー部、アマゴルフ県チーム、高山明美氏、神埼中剣道部、バトミントン(山内中の大宅正樹、山下新一郎君)、佐賀女子高新体操チーム、片淵博文君、ヨット(唐津西高の近藤礼子、高田文子さん)、鳥栖中体操部、ソフトボール浜玉中チーム。

◆佐賀大学長に高田氏

任期満了に伴う佐賀大学の学長選が一月十一日行われ、同大学理工学部の高田弘教授(65)が当選。閣議決定などを経て二月二十日に就任した。任期は四年間。

高田教授は熊本市出身。旧制熊中、五高、九大工学部卒業。民間会社勤務、防衛大学校教授のあと、昭和四十七年から佐賀大学理工学部教授。五十七―六十一一年理工学部長。

◆吉野ヶ里が国指定史跡に

文化財保護審議会(斎藤正会長)は三月二十三日、吉野ヶ里遺跡を国の史跡にするよう国に答申した。弥生時代の大規模な環壕(ごう)集落跡全体が貴重な考古資料として評価され、県の申請通り約二十二ヘクタールがそっくり指定範囲として認められた。同遺跡が全国的に注目されてから一年。異例のスピード答申にこぎつけたことで、県が目指す国営公園化にも弾みがつくことになった。

◆有明ノリ三年連続日本一

有明海産物の乾のりが平成元年度の取扱高で日本一になったことが、全国漁連のり事業推進協のまとめで分かった。生産量は十一億五千万枚で、取扱高は二億四億六千三百万円。秋芽ノリの不作という最悪

のスタートだったが、異例の早さで取り組んだ冷凍網ノリが好調で盛り返し、最終的には二百億円台に乗せた。平均単価も十七円七十八銭で群を抜き「ノリの本場・佐賀」の名を守った。

◆唐津・鳥栖に政経懇(セ)

佐賀新聞社主催の唐津政経懇話会が四月九日に、鳥栖政経セミナーが六月二十二日に

◆さが桜マラソン

市民ランナーの祭典、オ二回さが桜マラソン(佐賀陸協、佐賀新聞社主催)が、文字通り桜が満開の四月一日、佐賀市の県総合運動場を発着とするコースで開かれた。四種目



それぞれ発足した。いずれも地域の浮揚、活性化を目指したもので、それぞれの地域で活躍している経済人らが参加。唐津政経懇では元農林大臣羽田(つとむ)氏が「海部政権と日米経済摩擦」について、鳥栖政経セでは四島司・福岡シティ銀行頭取が「企業と文化」について講演した。

九部門に全国から約六千人が参加。前年の参加者を二千人も上回った。

ハーフマラソンでは、男子は中座俊隆選手(佐賀)一時間五十五分十七秒で、女子は鶴田明子選手(福岡)が一時間二十五分四十七秒で優勝した。

新首長

▽三養基郡三根町町長(一月十六日、一一一) 無新
中山孝徳氏(58) 前新
前県土木部長(県土木部次長、佐賀土木事務所長)熊大工学部卒。三根町天建寺。

▽武雄市市長(一月二十八日、一一一) 無現
石井義彦氏(62) 市長(県議、市助役、市収入役、市議)旧制佐賀高理科甲類卒。武雄町西浦。当選二回。

▽杵島郡山内町町長(四月十日、一一一) 無現
草場重治氏(63) 町長(祐徳自動車取締役、代議士秘書)陸軍航空士官学校中退。山内町鳥海。当選四回。

▽神埼郡千代田町町長(四月十七日、一一一) 無新
古賀寅夫(65) 会社役員(区長、町区長会長、町会議長)旧制境野高小卒。千代田町上西。

▽東松浦郡北波多村長(四月十七日、一一一) 無現
井手久芳(64) 村長(唐津市農協理事、村教育委員)中大専門部卒。北波多村須恵。当選四回。

▽鹿島市市長(四月二十三日、一一一) 無新
桑原久彦(44) 会社社長(県中古車販売協会副会長、フォーラム鹿島代表)久留米高専中退。鹿島市高津原。

▽伊万里市市長(四月二十三日、一一一) 無現
竹内通教(70) 市長(熊本県秘書課長、伊万里市助役)東大法卒。伊万里市松島町。当選六回。

◆「肥前夢街道」オープン

藤津郡嬉野町に二月二日、宿場や関所など長崎街道を再現した歴史型テーマパーク「肥前夢街道」がオープンした。滞在型観光の目玉に、と町の大手旅館、和多屋別荘の子会社「肥前夢街道(小原健史社長)」が建設したもので、広さは約六・五ヘクタール。施設は忍屋敷、芝居小屋、本陣、酒井田柿右衛門美術館、楽焼教室など四十六。園内に

はあめ売り、ガマの油売りなどもお目見え。

京都の東映太秦映画村も協力。総事業費は約三十四億四千万円。

◆平成二年度県予算

県が二月十六日に発表した平成二年度の当初予算は一般会計三千七百十億四千二百万円、前年度当初比一一・九%増。過去十年間では最高の伸び。特別会計は計百四十一億五千七百円で、同二・三・五%増。

主な新規事業は▽大浦港改良▽水と森林づくり▽道路景観整備▽吉野ヶ里遺跡史跡等購入▽総合体育館体操練習場建設等八十七件、四十五億円。

◆総選挙佐賀全県区

オ三十九回衆院選は二月三日公示され、同十八日投・開票された。

その結果、佐賀全県区(完数五)では、自民批判票を集めた緒方克陽氏(社会・前)がトップ当選。自民前職四氏のうち、大坪健一郎氏が落選、代わって坂井隆憲氏(無・新)が一角にくい込んだ。

各氏の得票数は次の通り。

当(二〇二四)緒方 克陽(社前)
当 八四七六山下 徳夫(自前)
当 八四一五保利 耕輔(自前)
当 八四〇〇坂井 隆憲(無新)
当 七九四二愛野興一郎(自前)
当 六六五二大坪健一郎(自前)
次 二六八七松尾 義幸(共新)

◆有田陶器市に68万人

恒例の有田陶器市が今年も四月二十九日から五月四日まで西松浦郡有田町で開かれた。黄金週間中、県内最大の催しで、今年は長崎自動車道が全線開通したこともあり、例年以上の人数。有田商工会議所のまとめるによると、七日間の人数は六十八万八千人、売上高は十五億三千万円にのぼった。

また、五日のガタリンビック(鹿島市七浦)にも五万人の人数があり、湯スキー競走、湯上自転車競走など泥んこになった競技に歓声が上がった。



いのちの私

自然の恵みの植物野草

古賀 利治さん



つ、じの満開も少し過ぎて暑い日が続く。朝早く起床して木剣を二百回振り体操をして体を十分にほぐし、庭木、盆栽、少しの畑を見て廻るとつい先頃定植したばかりなのにもうアブラ虫が葉の裏にびっしりついている。自然食品を食べようにも消毒しなければ野菜は収穫出来ない。消毒には有機燐の入った農薬を使用しないと害虫に対する効果はない。有機燐は毒である

から回数には少ない事に越した事はない。植木、盆栽は年四回消毒するとよいようだ。近頃は野菜を生でよく食べるがよく注意する必要がある。健康こそ我が命である。そこで身近に植物を利用した民間療法を紹介しよう。

一、カゼ退治の療法
 ◇卵一コと酒をコップ一杯鍋に入れて熱く煮て少々砂糖を入れて寝る前、食前に飲むと効果がある。

◇ニンニクのカゼ薬
 生ニンニク一〇〇グラムハチミツ 大サジ三杯
 生ニンニクをおろし金ですり混ぜ合せ瓶に入れて貯えカゼをひきそうな時に飲むとよい。

◇大根汁入りニンニク
 大根おろし汁を煮たて、ニンニクおろし汁を少し入れて飲むとよく効く。

◇ショウガ湯
 ショウガをおろし金ですりおろし蜂蜜をサジ一杯入れ熱湯をそ、ぎ熱い中に飲むと体が暖まりよく効く。

二、神経痛や筋肉の疲れに
 ◇ヨモギ風呂
 ヨモギを刈り取り水洗して日陰干してその葉を両手一杯

位アミ袋に入れて風呂のお湯に入れます。香りがよくて肌がツヤ／＼します。
 又葉を小さくきざみヨモギ茶として飲むとよい。少々苦味があから蜂蜜を少し入れると飲み易くなります。六ヶ月程続けると効果がはつきりすると云われます。

今年は大輪菊を大作しよう

と年明けから腐葉土作りを終り、挿芽も半分成功し又新品種も十鉢程購入した。準備は整った。ママシの蜂蜜を毎日飲んで元氣付けしている

処です。今月は菊の移植に全力投球と庭の植木の剪定消毒と晴耕雨読の日がつづく。

(唐津市出身)

町出身) 久保田

上川 正直さん

南区柏原団地内で四月二十九日、二十四時間営業のコンビニエンス・ストアをオープンさせ、毎日、時間との競争をしております。



唐津市出身)

沿った動きに、一日の終るが、こんなに早いとは思いませんでした。主婦・学生さんのバイトさんの力を借りての業務だけに色々の人の物の考え方、生き方も、さまざまで、又お客の動向から、現在の人の生活パターンの変化等じかに感じる事ができます。

●この頃の私の健康管理
 中高 年氏
 いつしか私も六十五才に達し、よく言われる中高年の高の方へ近くなつた。笑い話であるがそれを痛切に感じたのは、あるビール会社のCMがヒントである。いさか品の無いこの御批判は勘弁して下さい。トイレから出てきた時思わずの一言「コクもなければキレもない」これ最近の私です。若い頃を振り返れば、石原慎太郎デビュー小説「太陽の季節」当時は、私も障子紙を破るだけの力量が心身ともあったのですが、今は心は若くとも体がついていていません。そこで私なりに体調を壊さぬよう次のような事を心がけております。

①会社のビジネスは退社後一歩出てからは完全に忘れる。
 ②月に二度ほど家族又は友人と旅行する(友人とは男です)
 ③利害に関係ない人と一緒に趣味を持つ。例えばおじんギヤルとの交際もその一つ此の場合、リゲインでも飲んで二十四時間開けるだけのスタミナを持つビジネスマンでなければ先づもって駄目なので私

新参者の弁

青木 敬さん

は失格。然し、気持ちだけは若々しくスナックカラオケでも艶歌だけでなく目下、昂・心もよう・旅立ちに挑戦中です。老いゆく情念を失っては人生終りです。残された余命を精一杯楽しく、そして死ぬまで調子よく長生きしたいと思ひます。ある本で読みましたが、その昔「良寛」の言葉にとても好きな言葉がありました「死ぬ時は、死ぬがよし」終りに又お叱りを受けるかも知れませんが、自分を磨いてオールドブレイボーイに変身し、ダンディズムに生きましよう。ちなみに最近よく表現される言葉に「差別化とは」美人の浮気は不倫と申しブスの浮気は不貞だそうです。

多言失言多謝



一昨年不動産鑑定業を開業してようやく一年半になります。それまでは佐賀銀行にいましたが、退職後この仕事を才二の人生として選びました。何しろ還暦を過ぎてからの新しい仕事ですから大変ですが老骨に鞭打って頑張っており

ますので、どうかお見知りおきのうえ、是非ご愛顧を賜わ

会員の作品を

お待ちしております

「会報むつごろ」の紙面を通じて、相互交流を深めましょう。

創作、随想、釣り自慢、レジャー紀行文、短歌、俳句、子供たちの作品、サークルの発表会——なんでも歓迎しています。

絵画、書、造形作品などの場合は写真をお送りください。おまちしています。

投稿作品には、テーマ、住所・氏名・年齢・職業(学校・学年)出身地を記入してください。

また、要点、連絡先を電話いただくのも結構です。のちほどこちらから「取材」いたします。

入会の勧め

県人会では毎年恒例の行事として、年度総会および懇親会を催し、会員の親睦、交流を図っています。また会員には年一回発行の「会報むつごろ」をお届けします。未加入県出身者に入会を勧めます。入会あるいは紹介の問い合わせは、下記の県人会事務局へどうぞ

伊万里名物の一つを紹介

伊万里名物の一つを紹介いたします。

その名も「とと家」店主は老舗・大和屋別館の料理長を二十年間勤め上げ、この度、旬のものを味わっていた、きたく開店した難波克己さん、それに寄り添う如く美人の奥さんがテキパキとママさんぶりをを見せてくれます。

実は、この店、県人会の総会に樽酒として味ついていた伊万里の銘酒「誠」の醸造元・松浦一酒造の田尻徳麿社長の推薦によるもので、梅雨晴の一夜を旬のものに舌づ、みを打ちながら充分堪能しました。(ととさかなの意)

カウンターには、伊万里焼の大皿に二十種近いおふくろの味そのま、の手料理が並び、またコースで注文すると二〇〇〇円から四〇〇〇円で新鮮な刺身をはじめ「とと家」ならではの料理が出て来ます。それにママの心配りがなかなかのもの、例えば「孟」一つ

とと家



にしても秘蔵の里の大川内焼有田の名陶が無造作に策の中に入れてあります。自分好みの盃を選んで飲む酒も格別です。

真新しい座敷には、若奥さんのグループが楽しそうに開楽の一時を過ごしています。カウンターには東京からの商社マンがホテルからす、められて来ましたと満足気に箸を運んでいます。

佐賀県人会の皆さん、ぜひ一度伊万里の「とと家」に来てみましょう。(T)
 (伊万里市元町 0955 9777)

ひと 動き 会合

江頭 清次郎さん 福岡市佐賀県人会の事務局として、昭和五十九年六月より平成二年六月まで六年間の長きにわたりお世話いただきました江頭さんが昭和商事石油㈱の唐津支店長に栄転されこの度赴任されました。長い間本当にお世話になりました。ありがとうございました。ありがとうございました。尚後任には落合 良太さんが担当下さいます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

新会員紹介

敬称略 氏名、連絡先、電話番号、職業、出身地の順

青木 敬

木不動産鑑定事務所▽唐津市小川 博由

油㈱▽唐津市川村 清信

▽昭和商事石油㈱

吉野 ケ 里 江頭 慶 典

雲の間を洩れし陽光に照らされてあな生々し朱に染む墓棺
吉野ヶ里墳丘に長き影ひきて人孤り立つ夕映えのなか
環濠の底を覗けば色褪めし土器片あらはに春の陽に照る
墳丘を吹き過ぐ春の風光り障子開けたる家並が見ゆ
墳丘に佇ちて見放くる筑紫の空「ヘリ」ゆるやかに舞ひつつ去れり

作者は福岡県議会議員(神埼郡東背振村出身)

▽(株)米倉▽唐津市蒲原 圭介

▽(株)大林組

▽塩田町北島 和夫

▽JR(ジョイロート天神支店長)佐賀市重富 勝邦

▽佐賀市出口 安高

福岡町

時尾勇一郎

▽(株)佐電工▽佐賀市山崎 良子

▽武雄市持永 敏孝

▽(株)和光証券

▽佐賀市出口 安高

会員・支部の動向

ご連絡ください
人事異動や慶弔行事、親ばくの集い——いろいろあっていることだと思えます。
掲載期日がおくれるので、ご不満はあるかと思いますが、会員相互の消息を知りあうためにも、ぜひ、連絡をお願いいたします。
また、地元や職場でおもしろいニュースがあったときも、お知らせください。楽しい紙面づくりのためにご協力をお願いいたします。
このほか、ふるさと佐賀県について、「こんなことが知りたい」という希望も事務局まで一報ください。

編集デスク

梅雨のむし暑い一日、武雄鹿島を経て太良町役場の企画係長家田さんに会う。「ミカントかに」の写真入り名刺に太良町の町おこしの意気込みが感じ取れる。

「むつごろ」ふるさと紹介も記事集めは苦労するが編集子にとって楽しい仕事である。会員の皆様もわがふるさとを自慢をどしどし送って下さい。平成二年度の総会の記事は井上理事に、「佐賀県だより」は、いつもの通り佐賀新聞社にご協力いただきました。ありがとうございました。暑さ厳しき折、会員皆様のご健康をお祈りします。(T)

会報むつごろ

平成2年7月25日 発行
福岡市佐賀県人会
(発行責任者 溝上 嘉幸)
福岡市中央区天神4丁目1-6
昭和セントラルビル内(〒810)
☎ 092-761-8253
制作 (有)タナカ製本印刷所
☎ 0955-23-5214